

## くわの実福社会基本理念

個人の尊厳を重んじ、利用者の適正に応じた支援内容を協議しながら、適切な支援介助を実践し、利用者本位の自立・向上に努めます。そして自己選択に沿った生活形態と、等生化（ノーマライゼーション）を旨とした社会参加の機会を大切に、より豊かな人間関係の構築をめざします。

## 沿革

平成 8 年 2 月

瀬戸市手をつなぐ親の会が中心となり「入所施設建設をすすめる会」を会員 19 名で発足

平成 12 年 6 月

社会福祉法人くわの実福社会 設立

平成 14 年 4 月

入所更生施設

「まゆ」開所



平成 16 年 8 月

通所授産施設建設を愛知県へ申請

平成 17 年 12 月

通所授産施設建設予定地の造成完了

平成 18 年 4 月

通所授産施設建設認可

平成 19 年 4 月

障害福祉サービス事業所「かいこ」開所

平成 22 年 10 月

「まゆ」新事業体系に移行

平成 24 年 4 月

共同生活援助事業所「ぱれっと」開所

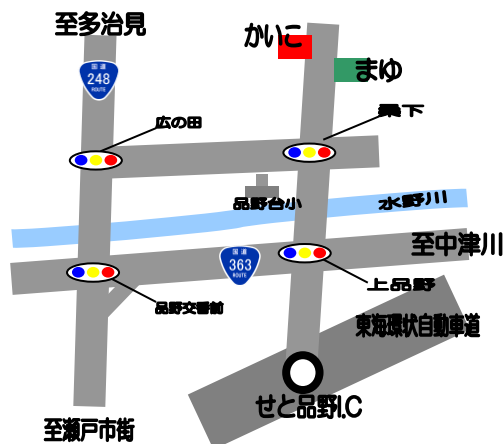
平成 25 年 9 月

指定特定相談支援事業所「まゆ」事業開始



パン・ワッフルなどの注文承ります。注文販売の他、各種イベントでの販売、訪問販売も承ります。ご相談ください！

## 案内図



## 共同生活援助事業所 ぱれっと

平成 24 年 4 月に開所したグループホームです。4 名の利用者さんが暮らしています。家庭的な雰囲気楽しく暮らせるホームを目指しています。



〒489-0886

瀬戸市萩山台 8 丁目 2 番 101 号・102 号

Tel 0561-84-2808

## 障害福祉サービス事業所

就労継続支援(B型)事業・生活介護事業

# かいこ



〒480-1214

愛知県瀬戸市上品野町 1014-17

Tel. 0561-41-3576

Fax. 0561-41-3577

URL <http://kuwanomikaiko.web.fc2.com>

e-mail [kuwanomi-kaiko@extra.ocn.ne.jp](mailto:kuwanomi-kaiko@extra.ocn.ne.jp)



社会福祉法人くわの実福社会

## 施設概要

設置主体 社会福祉法人くわの実福社会  
定員 33名

就労継続支援（B型）事業 18名  
生活介護事業 15名

職員数 施設長 1名  
サービス管理責任者 1名  
生活支援員 14名  
職業指導員 5名  
看護師 1名  
調理員 3名  
運転手 2名

施設規模 敷地面積 4951.65㎡  
建築面積 625.25㎡  
建築構造 鉄筋コンクリート造

## 運営方針

障害を持つ人たちが一人の大人として自分の能力の限り、身体と心を使って働くことによって自分に自信を持ちその人らしく生き生きと楽しく生活していけるようになることを目指していきます。

- ① 自立した日常生活または社会生活を営むことが出来るよう支援するため、訓練・創作活動・生産活動等を行い心のリフレッシュを図ると共に自らの精神的パワーを向上できるための支援を行います。
- ② 就労や生産活動の機会を提供すると共に、一般就労への移行に向けた知識、能力が高まった方について一般就労への移行に向けて支援します。

## 作業紹介・施設案内

### 月に1度のお楽しみ企画

月に1度第2土曜日は余暇を楽しむことを目的に活動しています。

**第1作業室**  
生活介護の利用者の方が主に内職作業（自動車エアコン部品）をしています。



**第2作業室**  
パンの製造をしています。



第1作業室

更衣室

第2作業室

医務室

トイレ

相談室

トイレ

調理室

事務室

第3作業室

食堂

送迎サービス

ご希望の方に送迎のサービスもあります。



食事の提供  
ご希望の方に昼食の提供をしています。

**第3作業室**  
内職作業（タオルの箱詰め、結束バンド、紅茶の袋詰めなど）をしています。



## 就労継続支援（B型）事業

福祉的な就労の位置づけとしてかこの作業で高い工賃を目指します。

一般就労に対し意欲のある方に対してはハローワーク等と連携をとりながら就職に向けての支援をしていきます。

## 生活介護事業



作業を中心として毎日の生活リズムを組み立てるとともに、週に1回午後の時間を使いレクリエーションを行い、精神的にリフレッシュをはかっています。